

みやざきフェニックス・リーグ杯

(2015 年) 第 11 回 サマーベースボールトーナメント 特別規則と注意事項

A 大会特別規則について(交流試合も)

- 1) 試合は 7 回戦とします。但し、次の試合のために 時間制限があります。
- 2) 制限は 100 分程度で試合を終えるよう、球審が最終攻撃回を宣告します。
- 3) 同点の場合 延長戦は行わず、直ちに判定戦をおこないます。
但し、交流試合については、引分けで終了します。
- 4) 判定戦は一死満塁 打者継続で、勝敗の決するまでおこないます。
- 5) すべての試合で、4 回 15 点差、5 回以降 7 点差はコールドゲームとします。
- 6) 決勝戦は、特別促進ルールでおこないます。
- 7) 促進ルールは毎回無死満塁から 3 回おこなって、その累計点数の多少で決定。
- 8) 投手の投球回数は、1 日 7 インニングとする。
- 9) 判定戦で登板できる投手は、

①最後に投げていた投手 ②その日 1 度も投げていない投手

B 試合のスピードアップのために

- 1) 投球練習は初回・途中交代とも 5 球とする。
- 2) 2 回以降 回の始めの投球練習は 2 ～ 3 球とする。
- 3) 打者はベンチのサインをみるときは、バッターボックスをはずさない。
- 4) 守備側及び攻撃側とも、タイムは、1 試合 3 回までとする。

C 練習会場について

- 1) 生目の練習会場 (8/1) は、多目的 F (AM) & はんぴドーム (全日) です。
- 2) 木花の練習会場 (8/1) は、運動広場 (全面) です。
- 3) 清武の練習会場 (8/1) は、屋内球技場です。
- 3) 各球場の第一試合のチームの練習会場は、当該の球場です。

D 審判について

- 1) 公式戦は連盟審判員 (三審制) でおこないますが、宮崎同士の 1 回戦の塁審はチーム審判員とします。
- 2) 交流戦の審判は、主審は連盟審判員、塁審は当事者チームとします。
(1・2 塁審 宮崎チーム 3 塁審 県外チーム)
- 3) 審判員の熱中症防止のため、両ベンチから **給水**をお願いします。

E その他

- 1) 試合開始は、1 日目 (8/1) 9:30 2 日目 (8/2) 8:30 とします。
- 2) 開会式は 7/31 (土) 17:15 より、ナイターゲームは 18:00 より行います。
- 3) 監督会議は、7/31 (土) 16:30 よりアイビー大会議室でおこないます。
- 4) 雨天時は県外チームのみの交流戦をおこないます。(於 木花ドーム&はんぴ)

F 大会連絡先

生目会場 090 2087 9475 (川崎正博) 木花会場 090 1165 5496 (小嶋忠史)